

7月 セルクだより



暑さも日々増していき、本格的な夏の季節もすぐそこまで来ているようです。

今月もセルクでは、七夕や水遊び等この季節ならではの遊びを楽しみたいと思います。また、暑さから疲れも溜まりやすくなるので、お子様の体調管理に気をつけていきたいです。水分補給をこまめにしながら熱中症に気をつけて、元気に過ごせるといいですね！

★7月の活動★

月	火	水	木	金	土
☆準備物について☆ ○製作あそび・絵画あそび～ スモック ○屋外あそび～ 帽子(ひも付き)、運動靴 ○クッキング～ エプロン、マスク、三角巾 ○水あそび～ 裏面のおしらせとおねがいに記載しています。 ※お子さんが着用しやすいものをご準備ください。				1 手指あそび 	2 絵画あそび 
4 課題あそび 	5 製作あそび 	6 クッキング 	7 音楽あそび 	8 絵画あそび 	9 運動あそび 
11 手指あそび 	12 クッキング 	13 課題あそび 	14 水あそび 	15 運動あそび 	16 クッキング 
18 お休み 	19 絵画あそび 	20 運動あそび 	21 製作あそび 	22 水あそび 	23 課題あそび 
25 絵画あそび 	26 手指あそび 	27 水あそび 	28 運動あそび  ☆避難訓練☆	29 音楽あそび 	30 製作あそび 

<専門職来園日>

- 臨床発達心理士・・・ 9日(土) 16日(土) 22日(金) 28日(木)
- 理学療法士 ... 1日(金) 6日(水) 12日(火) 30日(土)
- 言語聴覚士(AMのみ)・・・ 1日(金) 6日(水) 15日(金) 19日(火)



<今月のあそび>

- ・クッキング …… 焼きそば作りをします。様々な食材に触れたり、友だちと一緒に作ったり、食べたりすることを楽しめるようにします。
- ・水あそび …… 7階のソラニワで水遊びをします。水の感触や友だちとの関わりを楽しめるようにします。
- ・製作あそび …… 製作物を通し、季節を感じられるようにします。
- ・課題あそび …… 様々な形の認識を友だちと一緒に楽しく高められるようにします。





発音がはっきりしない時や、発語の育ちがゆっくりめな時の家庭での工夫

発音は、体全体の動きと一緒に育つと言われていています。ことばを言うには、呼吸をはじめ、体全体が上手に動くことが第一とも言われます。発達と共に体の動きがなめらかになってくると、舌とか唇の筋肉を細かく調整して動かせる様にもなりやすいです。この時期が発達段階で5～6歳の頃になります。発音で言うと、サ行やラ行が言えるようになってたり、発音が完成する発達段階になります。そのため、発達段階に応じて、体全体を使ったり、手先を使う楽しい遊びを出来るだけさせて、発達段階をを少しずつ積み上げることが望ましいです。それが発音のための良い土台を築いていくことになります。

そのような土台を育てながら、次に、家庭で発音する器官を育てる方法は以下の通りです。

- ① よく噛む。(左右の歯を使って)
- ② 吹く。
 - ・お風呂にピンポン玉を浮かべて吹く。
 - ・ラッパや風車を吹く。ストローでシャボン玉を作る。
 - ・飲み物や汁物を冷ますときに吹く。(やけどに注意して下さい)
- ③ なめる。
 - ・ソフトクリームやぺろぺろキャンディーをなめる。
 - ・口の周りに付けたジャム等をなめる。
- ④ ベロ遊び
 - ・にらめっこ等で舌や口を動かして遊ぶ。



生活の一場で思い出し、やってみて頂けるとよいと思います。

次に関わり方ですが、大人が発音の良い見本になることです。大人がゆっくり、はっきり、聞き取りやすい、まねしやすい発音で話しましょう。

無理のない範囲で、日常生活に取り入れて頂けるとありがたいです。 ～言語聴覚士 二宮佳美～



1 水あそびについて

おしらせとおねがい

7月より、感触あそびの一環として、ソラニワで水あそびを楽しみます。

内容としては、ビニールプールの周りで、水鉄砲や洗面器などの道具を使った遊びが主になります。

活動が水遊びの日は、濡れても良い洋服・帽子・サンダルで登園して下さい。また、持たせ間違いがないよう、持ち物には名前のご記入をよろしくお願い致します。

○必要な物:着替え(シャツ・ズボン、肌着、パンツ等)、バスタオル、サンダル、帽子

※持たせ忘れのないよう、ご準備お願い致します。



2 降園の引継ぎについて

お迎えに来られた方から、お子様のお名前横に取られた札の番号をご記入頂いていましたが、

7月より、**お子様のお名前をご記入し、番号札を取ってお待ち下さいますようお願い致します。**番号の順番にお子様のクラスを担当した職員が引き継ぎをさせていただきます。

なお、引き続き番号札は午前11時45分以降、午後16時45分以降からお取り下さい。



熱中症は、ちょっとした注意で防ぐことができます。普段から心掛けて欲しいポイントをご紹介します。

- ① 体調を整える。・・・睡眠不足や風邪気味等、体調の悪い時には外出は控えましょう。
- ② 服装に注意する。・・・通気性の良い服を着て、外出時には、帽子をかぶりましょう。
- ③ こまめに水分を摂る。・・・「喉が渇いた」と感じる前に、定期的に水分を摂りましょう。また、冷たすぎるものは避け、塩分も一緒に摂るように心がけましょう。
- ④ 年齢も考慮する。・・・体内の機能が発育途中の子どもは熱中症になりやすいということを意識して予防に努めましょう。

